

道の駅「251いいもりじゃがーロード」

◆路線名：一般国道251号

いさはや いいもりちょううえはら

◆所在地：長崎県諫早市飯盛町上原1376番地

◆面積および施設等

- 面積：11,036m²

- 施設：駐車場101台、トイレ23器、情報提供・休憩施設、観光案内所、ベビーコーナー、非常用電源、備蓄倉庫、貯水槽、公衆電話、公衆無線LAN、物販施設、加工室、多目的交流スペース、体験・研修室、軒下ひろば、芝生ひろば、サイクルラック、EV充電施設

- 整備手法：一体型

◆開駅日：令和7年11月1日（土）

◆特徴

- 島原半島と長崎市を結ぶ一般国道251号に整備する道の駅
- 畑作地帯という立地を活かし、地元の農林水産物を活用した6次産業化やグリーンツーリズム等を推進し、地域交流の拠点として産業振興や地域活性化に寄与
- 日本風景街道やサイクリングルートへのアクセスも良いことから、観光周遊の拠点となるほか、災害時の一時避難所としても活躍

イメージパース



位置図



平面図



位置図



出典：国土地理院ウェブサイト(<https://www.gsi.go.jp/>)

道の駅251いいもりじゃがーロードのロゴについて



飯盛の段々畑をモチーフに、生き生きとして動きがあり、個性がある形を、自由に組み合わせました。

生産者も消費者も、世代も嗜好も様々な方々がこの道の駅に集い、互いの個性を尊重しながら、飯盛の地で繋がり、ひとつになっていくという願いを、形と配置に込めています。

オレンジは畑・じゃがいも・太陽・人を、ブルーグリーンは海・森・山・空をイメージし、様々な要素が混ざり合い、引き立て合っている様子を「飯盛らしさ」として表現しました。

いろんなシーンで使用できるよう、3パターンを作成しました。

